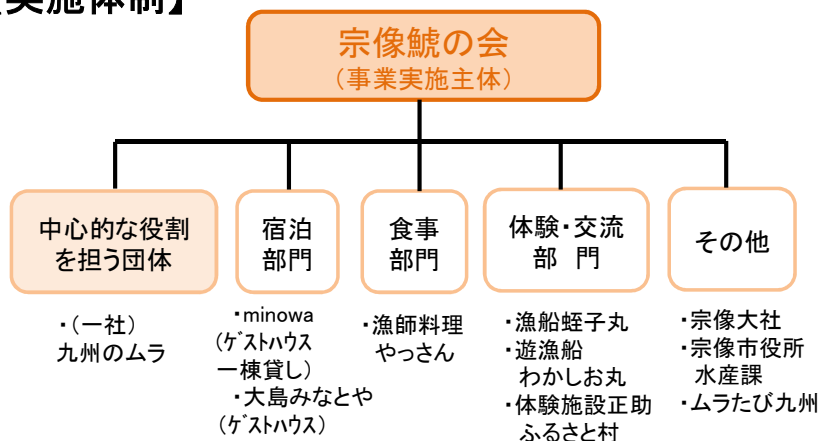


- 漁師民泊に加え、既存資源を生かした宿泊スペースの構築など漁村集落分散型滞在モデルを構築。
- 魚食需要喚起のための複合的な取組や海や磯の資源を活かしたツーリズム商品開発等を実施。
- 世界遺産の登録の機会を活かし、地元有志や行政、宗像大社等の取組を面的につなげる体制を整備。

福岡県宗像市



【実施体制】



【特徴的な取組】

- 漁村集落分散型滞在モデル構築事業
- 海・磯の環境・観光地域づくりプログラム開発事業
- 魚食拡大のための民間企業・大学と連携した事業
- 宗像鐘崎ブランド構築・情報発信事業

【取組内容】

- 漁家民泊または島ゲストハウスの開業支援や宿泊滞在候補地の実施調査及び試験的宿泊の受入れ
- 体験プログラム実践者等への勉強会や「磯遊び」視点での地域資源の可能性調査、モニタリング調査の実施による新たな体験プログラムの造成。
- 大学研究室との連携による鐘崎産フグのトレーサビリティシステムの構築と地元飲食店における実証実験の実施
- 四季に応じた鐘崎であがる魚類、海藻類の需要拡大のためのイベント及び「道の駅」連携による飲食店活性化モデルの構築、地元の漁師、飲食店との連携したツーリズム商品の造成。
- 泊食分離型による鐘崎の魚食、海藻食を拡大するプログラムを確立させるための、ワークショップ、実証モニターの実施。元年度は欧州インバウンド向けプログラム、ファスティングプログラム構築を実施。
- 鐘崎の歴史、文化、魚種、人材などを調査し、宗像ブランド情報として、動画作成やホームページ、フリーペーパーによる情報の発信。

【採 択 年 度】
平成30年度

【事業実施期間】
平成30年度
～令和元年度



鐘崎漁港と漁師



世界遺産「沖ノ島」



島ゲストハウスの受入



漁師レストランでの魚拓体験



さつき松原でのSUP体験

インバウンド対応状況 (青：対応) ・・宿泊ゲストハウス2棟について

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約